

関係各位

2014年8月28日

プレスリリース

カロテック Inc.

マレーシアのレッドパームオイル —— ドクター・オズによる その持続可能性と健康利益の普及における継続的な取り組み

米国ニュージャージー州エジソンより、8月25日に放映されたドクター・オズ (Dr Mehmet Oz) の番組『ドクター・オズ・ショー』(原題: The Dr. Oz Show) についてお伝え致します。番組でドクター・オズはマレーシアのレッドパームオイルから得られる健康上の利点とオイル用パーム (アブラヤシ) の持続可能性の普及活動が続けていることがわかりました。ドクター・オズの顧問医師チームメンバーの一人で代替健康療法が専門のブライス・ワイルド博士 (Dr Bryce Wyld) がマレーシアを訪れ、同国のレッドパームオイルの持続可能な生産について自身が直に目撃した内容を番組の視聴者に報告しました。

昨年のドクター・オズ・ショーでレッドパームオイルが2013年最大の栄養学的発見として取り上げられたとき、心臓、脳、皮膚の保護といったレッドパームオイルに元々含まれているカロテノイドとトコトリエノールがもたらすユニークなベネフィットから、このオイルの需要が急騰しました。

しかしながら、世論の一部からレッドパームオイルの持続可能性を懸念する声が上がるといふ予期せぬ事態が起こりました。真実を自ら解明し、消費者がトコトリエノールとミックスカロテノイドから恩恵を確実に受けられるようにするべく、ワイルド博士はマレーシアに旅立ち、そこで同国におけるレッドパームオイルの持続的生産を確保するためにマレーシア政府が施行し、地元のアブラヤシ業者が実践する持続可能性について草の根の調査を行いました。

月曜日の番組でまずドクター・オズがレッドパームオイルのユニークな健康上の利点について詳しく述べ、続いてワイルド博士が自身のマレーシア旅行について話しました。ワイルド博士による現地の調査報告から、無責任な森林破壊が依然として横行し、野生生物が抹殺され続けている世界の他の地域とは違って、マレーシア政府とアブラヤシ生産者が野生生物の生息環境を保護するためにどれほど懸命に働いているかが明らかにされました。ワイルド博士は「マレーシアこそ世界が見習うべきエコ・モデル (ecofriendly model) である」と述べました。

マレー半島ではアブラヤシは専ら既存の耕作地で栽培されているため、指定されている多雨林を焼き払ったり、伐採したりせず、改植 (replanting) によって持続可能性が確保されています。

さらにマレーシアパーム油協議会 (Malaysian Palm Oil Council) は、マレーシアのアブラヤシ栽培に関連した野生生物、生物多様性及び環境保全についての研究を助成するために、2006年にマレーシアパーム油野生生物保護基金 (MPOWCF: Malaysian Palm Oil Wildlife Conservation Fund) を創設しました。ワイルド博士のビデオの一つに、この基金によって設立されたオランウータン保護区でオランウータンが自由に歩き回っている姿が見られ、マレーシアの野生生物がアブラヤシ栽培の犠牲になっていないことを示す証拠がもたらされました。

「マレーシア政府は、アブラヤシ関連産業の従事者に対して持続可能性の実践維持を命じています。この指示を踏まえ、また、持続可能なパーム油のための円卓会議 (RSPO) の構成メンバーとして、カロテックでは持続可能性に関する独自の指針を設けております。その内容は弊社ウェブサイトでご覧いただけます」とリージョナル・プロダクト・マネジャーのBryan See (ニュージャージー州) は述べています。

「レッドパームオイル濃縮物 (Spectra™)、パーム・ミックスカロテン (Caromin®)、パーム・トコトリエノール複合体 (Tocomin®、Tocomin SupraBio®) といった自社ブランドのレッドパームオイル成分は、マレー半島内で調達したパームの果肉を原料として作られています。マレー半島ではアブラヤシの木が持続的に栽培され、20年以上も前から現存する耕作地で改植が行われています。お持ちのパーム油、パーム・トコトリエノールあるいはミックスカロテノイド製品がどこに由来するのか (生産地) を知ることは重要なことです。当社では、インドネシアあるいは他の持続可能性が明白にされていない地域からの原料調達を行っておりません」とBryan Seeは言い添えました。

関連ウェブサイト:

1. マレーシアパーム油野生生物保護基金 (Malaysian Palm Oil Wildlife Conservation Fund)
[http://www.mpoc.org.my/Malaysian_Palm_Oil_Wildlife_Conservation_Fund_\(MPOWCF\).aspx](http://www.mpoc.org.my/Malaysian_Palm_Oil_Wildlife_Conservation_Fund_(MPOWCF).aspx)
2. ドクター・オズ・ショー (The Dr. Oz Show)
http://www.doctoroz.com/episode/escape-your-weight-fate?video_id=3742421618001
3. 持続可能性に関するカロテック社の指針
http://www.carotech.net/index/sustainability_policy.html

カロテック社について

1990年に法人化されたカロテック社は、特許付与された自社の技術により生み出された天然のトコトリエノールとトコフェロールの全種類を含有する複合体（Tocomin[®]、Tocomin SupraBio[®]）、天然ミックスカロテン製品（Caromin[®]）、フィトステロール製品（Stelessterol[™]）、及びレッドパームオイル濃縮物（Spectra[™]）の世界初かつ最大のメーカーです。

カロテック社は、世界で唯一GMP認証を取得しているトコトリエノール・メーカーです。また、研究施設はISO/IEC 17025の認定を受けています。Tocomin SupraBio[®] は最適なトコフェロールの経口吸収を確保するように設計された自己乳化型のパーム・トコトリエノール複合体で、米国で特許を取得しています（US Patent No. 6,596,306）。

カロテック社は、これらの製品をTocomin[®]、Tocomin SupraBio[®]、Caromin[®]、Stelessterol[™]及びSpectra[™]の商標のもと製造を行っています。これらカロテックブランドの全製品に使用されている成分は100% non-GMOであると同時に、KosherとHalal両方の認証も取得しています。

【原 著】

Dr. Oz Continues Promoting Sustainability and Health Benefits of Malaysian Red Palm Oil

【参考 URLs】

- カロテック社の企業情報（英語） www.carotech.net
- トコトリエノールの学術情報（英語） www.tocotrienol.org
- トコトリエノールの学術情報（日本語） www.palmtocotrienol.jp

【お問い合わせ先】

株式会社 光洋商会 営業部
東京（電話）03-3563-7531
大阪（電話）06-6341-3119

カロテック社がこれまで発表したプレスリリース及び技術情報の
バックナンバーは以下 URL にてご覧いただけます。
<http://www.palmtocotrienol.jp/articles/index.html>

株式会社 **光洋商会**

www.koyojapan.jp/

東 京 本 社 〒104-0061 東京都中央区銀座1-19-7 銀座一丁目イーストビル3F
Tel: 03-3563-7531 Fax: 03-3563-7538

大 阪 支 店 〒530-0002 大阪府大阪市北区曽根崎新地2-6-23 MF桜橋ビル10F
Tel: 06-6341-3119 Fax: 06-6348-1732